

平成31年3月

お客様各位

碧海信用金庫

## 三井住友アセットマネジメントと大和住銀投信投資顧問の合併のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2019年4月1日を期日として、三井住友アセットマネジメント株式会社と大和住銀投信投資顧問株式会社が合併し、「三井住友DSアセットマネジメント」へ社名が変更されます。

詳細につきましては、別紙をご参照くださいますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 1. 社名変更の対象となるファンド

当金庫で取扱いしているファンドにおいて、投信会社の社名変更の対象となるファンドは下記の通りです。

- ・コーポレート・ボンド・インカム（為替ノーヘッジ型）
- ・コーポレート・ボンド・インカム（為替ノーヘッジ型／1年決算型）
- ・トヨタグループ株式ファンド
- ・三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド（為替ノーヘッジ型）
- ・グローバルAIファンド
- ・三井住友・グローバル・リート・オープン
- ・三井住友・グローバル・リート・オープン（3カ月決算型）

※今般の合併に伴い、お客様に特段のお手続きをいただくことはありません。また、ファンド名称の変更もございません。

#### 2. 日本経済新聞の基準価額欄の表示について

日本経済新聞のオープン基準価額欄の表示につきましては、掲載社名が「三井住友DS」に変わります。

以上

## 投資信託にかかるご留意事項

- ・投資信託は預金、保険契約ではありません。
- ・投資信託は預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- ・当金庫が取り扱う投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- ・当金庫は販売会社であり、投資信託の設定・運用は委託会社が行います。
- ・投資信託は、元本および利回りの保証はありません。
- ・投資信託は、組入有価証券等の価格下落や組入有価証券等の発行者の信用状況の悪化等の影響により、基準価格が下落し、元本欠損が生ずることがあります。また、外貨建て資産に投資する場合には、為替相場の変動等の影響により基準価格が下落し、元本欠損が生ずる場合があります。
- ・投資信託の運用による利益および損失は、ご購入されたお客さまに帰属します。
- ・投資信託には、換金期間に制限のあるものがあります。
- ・投資信託の取得のお申込みに関しては、クーリングオフ（書面による解除）の適用はありません。
- ・投資信託のご購入にあたっては、あらかじめ最新の投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面等を必ずご覧ください。投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面等は当金庫本支店にご用意しています。
- ・投資信託手数料等の費用は以下のとおりになっています。詳細につきましては、各ファンドの投資信託説明書（交付目論見書）等をご覧ください。

購入時手数料	投資信託購入時の1口あたりの基準価額（買付価額）に、最大3.24%の手数料率（税込）、約定口数を乗じて得た額
運用管理費用 （信託報酬）	純資産総額に対し、最大2.376%の料率を乗じて得た額
信託財産留保額	換金時の基準価額に最大0.5%の料率を乗じて得た額
その他費用	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料、信託事務の諸費用等は、ファンドにより実費として間接的にご負担いただきます。

- ・手数料等の合計は、お申込金額、保有期間等により異なりますので、表示することはできません。
- ・本資料は、当金庫が独自に作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。

商号等：碧海信用金庫 登録金融機関 東海財務局長（登金）第66号

加入協会：日本証券業協会

2019年2月

受益者のみなさまへ

三井住友アセットマネジメント株式会社  
大和住銀投信投資顧問株式会社

## 三井住友アセットマネジメントと大和住銀投信投資顧問の合併のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2019年4月1日を期日として、三井住友アセットマネジメント株式会社と大和住銀投信投資顧問株式会社は合併し「三井住友 DS アセットマネジメント株式会社」として新たなスタートを切る予定です。詳細につきましては下記の通りとなりますので、ご確認くださいませよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 1. 合併新会社の概要

商号：三井住友 DS アセットマネジメント株式会社

(英文名：Sumitomo Mitsui DS Asset Management Company, Limited)

資本金：20億円

本店所在地：東京都港区愛宕二丁目5番1号 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー28階

代表者：松下 隆史（現 三井住友アセットマネジメント株式会社 代表取締役社長 兼 CEO）

株主構成：株式会社三井住友フィナンシャルグループ 50.1%

株式会社大和証券グループ本社 23.5%

三井住友海上火災保険株式会社 15.0%

住友生命保険相互会社 10.4%

三井住友信託銀行株式会社 1.0%

#### 2. 合併の目的

資産運用ビジネスはグローバルに成長拡大しており、お客さまから求められる運用力やサービスはますます高度化しております。本件合併は、こうしたお客さまからのニーズにしっかりとお応えするために両運用会社の持つ強み・ノウハウを結集し、フィデューシャリー・デューティに基づく最高品質の運用パフォーマンスとサービスを提供する資産運用会社の実現を目指すものです。

3. 受益者のみなさまにお願いする手続きについて  
このたびの合併に伴い、受益者のみなさまに特段の手続きをいただくことはありません。
4. ファンドの運用について  
これまで通りの運用方針、運用プロセスに則って運用を行います。
5. ファンドの名称について  
このたびの合併に伴う、ファンド名称の変更はありません。
6. 日本経済新聞の基準価格欄の表示について  
日本経済新聞のオープン基準価格欄の表示につきましては、掲載社名が「三井住友 DS」に変わります。各ファンドの掲載名称は変更ありません。なお、ホームページでの基準価額の公表やフリーダイヤルによる基準価額のお問い合わせ対応のサービスは継続しますので、引き続きご利用いただけます。
7. ホームページについて  
新会社のホームページ（HP）のアドレス（URL）は、「<https://www.smd-am.co.jp>」となり、2019年4月1日に公開を予定しています。ただし、合併後当面の間は、現在の三井住友アセットマネジメント、大和住銀投信投資顧問のそれぞれの HP に掲載しているファンドの詳細情報等は引き続き閲覧が可能です。現在設定されているファンド情報や基準価額等のページへのリンクはそのままご利用いただけます。
8. お電話でのお問い合わせ窓口について  
新会社のお問い合わせ窓口の電話番号は「0120-88-2976」となります。なお、合併後も当面の間は、現在の三井住友アセットマネジメント、大和住銀投信投資顧問それぞれが運営するフリーダイヤルがご利用いただけます。

三井住友 DS アセットマネジメントは、「Quality of Life に貢献する最高の資産運用会社へ。」を経営理念に掲げます。すべての役職員が一丸となり、マクロ経済や技術革新などの変化に素早く対応し、お客さまをはじめとするすべてのステークホルダーの Quality of Life の向上に貢献して参ります。今後ともより一層のご愛顧を賜りますよう、何卒、宜しく願い申し上げます。

以上

このお知らせに関するお問い合わせ先（お客さま専用フリーダイヤル）

三井住友アセットマネジメント株式会社： 0120-88-2976

大和住銀投信投資顧問株式会社： 0120-28-6104

（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）